

小学6年 国語 1学期のまとめ

説明的文章の読み取り

1 言葉・表現に注意する

- ① 指示語(こそあど言葉)が指し示す内容をつかむ。
- ② 事実を書いた部分(「…だ。」「…であった。」「など」と、作者の考えを書いた部分(「…らしい。」「…と思う。」「など)を読み分け、筆者が最も強く述べていることは何かを考える。

2 段落と段落のつながりを読み取る

- ① 接続後や指示語に注意して、段落のつながり方を考える。
- ② 話題を提示している段落、
具体例を挙げて説明している段落、
筆者の感想やまとめが述べられている段落など
段落の働きをつかむ。

3 文章全体の要旨をとらえ、組み立てを考える

- ① 文章の中心となる段落を見つけ、文章全体の要旨をとらえる。
段落の中心となる文は、段落の初めから終わりにあることが多い。
- ② 文章全体の組み立てを考える。

文学的文章の読み取り

1 場面をとらえる

- ① 時(いつ)・場所(どこで)・人物の行動(だれが・どうした)をはつきりとらえる。
- ② 時を表す言葉に注意し、できごとの移り変わりや登場人物の気持ちの変化をつかむ。

2 心情・情景を読み取る

- ① 会話や動作・行動から、それぞれの登場人物の気持ちや性格をつかみ、物語の中での役わりを考える。
- ② 会話・言葉の調子、行動・しぐさ、表情、顔色の変化などから人物の気持ちの変化をつかむ。
- ③ 美しい表現を味わい、情景にうつし出されている登場人物の気持ちを読み取る。

3 主題をとらえる

場面ごとの情景や、人物の心情をもとに作者の伝えたいことを考える。